

# Rotary 週報



第2660地区

The Rotary Club of OSAKA-WEST

大阪西ロータリークラブ

創 立 昭和32年6月4日

事務局 大阪市北区梅田1丁目1番3号  
大阪駅前第3ビル30階(〒530-0001)  
電 話 06-6348-8436 ファックス 06-6347-4556  
ホームページ <http://www.osaka-westrc.org>  
メー ル [office@osakawestrc.org](mailto:office@osakawestrc.org)  
例 会 日 毎週月曜日 12時30分  
例 会 場 ヒルトン大阪  
会 場 電 話 06-6347-7111

会 長 村 上 正  
幹 事 鳥 居 俊 彦  
会報委員会 嶋 井 敬 司

4つのテスト われわれがものごとを考え、言い、また為そうとする場合はこれに照合してから。  
Ⅰ 真実かどうか。Ⅱ みんなに公平か。Ⅲ 好意と友情を深めるか。Ⅳ みんなのためになるかどうか。

## ロータリーは機会の扉を開く

ROTARY OPENS OPPORTUNITIES

ホルガー・クナーク

No 2501 2020年12月21日

### 本日のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大により大阪モデルの“赤信号”が点灯されたことを受け、休会といたします。

#### ◆ MSU第6回会合 開催延期

MSU第6回会合は1月25日に開催延期といたします。

#### ◆ 被選理事会 開催延期

被選理事会は1月18日に開催延期といたします。

### 次例会(2021年1月7日)のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大により大阪モデルの“赤信号”の状態が継続している状況を鑑み、1月7日に開催を予定しておりました大阪西ローターアクトクラブとの合同例会は休会といたします(別日程への延期も致しません)。

### 前例会(12月14日)の報告

新型コロナウイルス感染拡大により大阪モデルの“赤信号”が点灯されたことを受け、休会といたしました。

### クラブ・ニュース

#### ◆ リバーサイドRC・大阪西RC 合同ゴルフコンペご報告

11月25日に大阪リバーサイドロータリークラブ幹事のもと、恒例の合同コンペが芦屋カンツリー倶楽部にて開催されました。

本来ですと、コンペ終了後合同の懇親会があるのですが、今回はコロナウイルス感染拡大防止を鑑みてコンペのみの開催となりました。また、コンペ終了後も表彰式は行われませんでした。しかし、同組でラウンドされた皆様はとても楽しく親睦を深めていらっしゃいました。

さて、コンペの結果は、合同コンペの優勝は村上会長。チーム戦では西クラブの圧勝でした。

また、第4回村上会長杯では、小島会員が優勝されました。

参加された皆様ありがとうございました。

(ゴルフ同好会 森川晃夫)





◆ RI 第 2660 地区 2020-2021 年度 地区 大会 お礼

謹啓 寒気の候、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度はお忙しい中、地区大会をご視聴賜りお礼申し上げます。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、無観客によるライブ配信で地区大会を開催いたしました。ご視聴いただきました皆様にご満足いただけたかどうか心掛かりでございますが、無事に会を終えることができましたこと、私ども一同衷心より喜びをかんじております。

コロナ禍の下でも実施することができましたのは、皆様方のご理解とご協力の賜物でございます。どうぞ、今後ともご指導ご鞭撻下さいますよう宜しくお願いいたします。

略儀ながら書中にてお礼申し上げます。

謹白

R I 第 2660 地区ガバナー 簡 仁一

茨木RC会長 辰巳 克平

茨木東RC会長 長岡 秀美

茨木西RC会長 谷本 勲一

地区大会委員長 三好千代子

※当日の記録動画は、国際ロータリー第2660地区のホームページよりご視聴いただけます。

◆ 疾病 予防 と 治療 月 間 に よ せ て

8月に、目を引くニュースがありました。「アフリカでポリオが根絶された」と、WHO（世界保健機関）が宣言したのです。

1996年にはアフリカで、推計約7万5000人の子どもにポリオの症状がみられましたが、ワクチンの接種が進み、感染者は減少していました。根絶達成によって、

ポリオの感染が続くのは、アフガニスタンとパキスタンの2か国だけとなりました。

「ポリオ根絶」は、ロータリーの最優先事項として掲げられています。世界中のロータリアンが、予防接種活動への参加、各国政府への呼びかけ、募金活動や寄付を通してサポートを続けてきた成果があらわれたのでしょ

う。けれど、人々の関心は、新型コロナウイルス感染症拡大に向けられており、このニュースは、それほど大きくは報じられませんでした。

冬に入り、新型コロナウイルス感染症は、さらに拡大しています。感染経路不明のケースが増え、今や、誰が感染してもおかしくありません。

それだけに、感染された方は被害者であることを、改めて、心にとめておいていただきたいと思ひます。感染者を責めたり、非難するのではなく、ロータリアンとして思いやりのある行動をとり、皆でサポートするよう心がけることが大切です。

もちろん、マスクの着用や、こまめな手洗い・消毒、検温や体調のチェックのほか、「密閉」「密集」「密接」を避けて互いに距離をとること、飲食時にはおしゃべりを控えめにすることなど、基本的な感染予防を徹底することが何より求められます。

世界に目を向けると、新型コロナウイルス感染症をはじめとする疾病は、主に弱者を狙い撃ちし、社会にもともとあった格差を拡大させる傾向があります。

命にかかわる感染症のまん延を食い止めて、誰もが、安全で、健康に日々をおくることができるよう、疾病の予防と治療に、これまで以上に力を注ぐとともに、私たちが細心の注意をはらって感染防止に努めていきましょう。

皆さまがお元気に、よき新年をお迎えになられますよう、心より祈念申し上げます。

国際ロータリー第2660地区ガバナー 簡 仁一  
(茨木RC)

(ガバナー月信12月号より)

◆ 事務局の年末年始休暇のお知らせ

2020年12月30日～2021年1月4日の6日間、事務局は年末年始休暇となります。

本年1年間、お世話になりました。誠にありがとうございました。

穏やかに健やかな新年をお迎えください。